

多機関共同研究用

**研究課題名：冠動脈バイパス手術における大伏在静脈採取法に関する検討**

**1. 研究の対象**

2019 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の期間に、佐賀大学医学部附属病院および共同研究機関において、大伏在静脈を使用した冠動脈バイパス手術を受けられた患者さん

**2. 研究目的・方法・期間**

**・研究目的、方法**

冠動脈バイパス手術において、大伏在静脈グラフトは汎用性が高く頻用される。大伏在静脈グラフトの採取法には内視鏡による採取や周囲脂肪組織を温存する採取法の報告があるが、術後長期成績については十分に検証がなされていない。今回、佐賀大学医学部附属病院をはじめとする 7 施設において、それぞれのグラフト採取法による臨床成績の比較検討を行い、冠動脈バイパス手術の手術成績の向上に寄与するグラフト採取について検討を行うことを目的とする。電子カルテデータを用いて調査を行い、後方視的に術式の臨床成績（後方視的に術式の臨床成績（入院期間や手術創合併症、生存期間）を検討します。本研究のために追加の検査や侵襲的な処置を追加することはありません。

**・研究期間** 研究実施許可日 ～ 2030 年 3 月 31 日

**・情報等の利用又は提供を開始する予定日** 研究実施許可日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

情報：研究用 ID（情報管理に使用）、年齢、性別、BMI、合併症、内服薬、手術時間、手術術式、グラフト採取法、術後 CT 検査、創部合併症の有無、退院日、最終生存日

試料：なし

**4. 試料・情報の提供**

提供する情報等は日常診療で取得されたものです。研究に使用する情報等は佐賀大学医学部附属病院に電子メール（パスワード付きファイルの送信）にて提供され解析が行われますが、個人を特定できる情報が提供されることはありません。個人情報等については、それぞれの研究機関において適切に保管・管理いたします。

[試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名]

佐賀県医療センター好生館 田中聡也

嬉野医療センター 力武一久

光晴会病院 岡田和也

新古賀病院 川崎友裕

福岡徳洲会病院 下村英紀

大隅鹿屋病院 辻貴裕

## 5. 研究組織

[研究代表機関]

佐賀大学医学部附属病院 胸部・心臓血管外科学講座 助教 七條正英（研究代表者）

〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島 5 丁目 1 番 1 号

電話番号：0952-34-2345

[共同研究機関]

佐賀県医療センター好生館 里学

嬉野医療センター 高松正憲

光晴会病院 古館晃

新古賀病院 大坪諭

福岡徳洲会病院 片山雄二

大隅鹿屋病院 麓英征

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、お申出の目安は、研究実施許可日から 1 か月以内とさせていただきますが、それ以降でも受け付けております。ただし、すでに解析が完了している場合など、患者さんの情報を研究から削除できないことがありますので、ご了承ください。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

施設名：佐賀大学医学部附属病院

診 療 科：胸部・心臓血管外科学講座  
担当者名：七條正英  
電話番号：0952-34-2345

<当院研究責任者>

福岡徳洲会病院 心臓血管外科 片山雄二  
電話番号：092-573-6622（代表） 月～金；9：00～17：00

**【この研究の試料・情報の取扱い】**

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究対象となる患者さんへの公表を目的に本研究に関する各機関のホームページ等に掲載されています。

研究代表機関の佐賀大学医学部附属病院では、研究実施許可日から研究終了予定日まで  
の間、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載されています。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会または各機関の  
倫理審査委員会で審査を受け、機関の長の許可を受け実施されています。